



まつしげ社協広報

NO.
142

■主な内容案内

新年のご挨拶	2
令和7年度共同募金、歳末たすけあい募金報告	2
第51回松茂町社会福祉大会	3
松茂町長寿会活動報告	4
松茂町赤十字奉仕団活動報告	4
「まつカフェ」へのお誘い	5
ボランティアの募集	5
成年後見制度の相談について	6
やすらぎの集い	6
松茂町老人福祉センター松鶴苑の利用案内	7
生きがい講座発表会・作品展のご案内	7
長寿の秘ここにあり	8
編集後記	8

ひ
か
り



「令和八年～午年～」 写真：富士久美子さん

「松茂町成年後見センター」
**成年後見制度を必要とする方が
 安心して制度利用できる松茂町の
 中核となる機関です**

詳しくは右のQRコードから、
 松茂町社会福祉協議会ホームページをご覧ください。
■お問い合わせ先 松茂町成年後見センター
 電話 088-612-7082
 (松鶴苑・松茂町社会福祉協議会内)



新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

社会福祉法人 松茂町社会福祉協議会会长
松茂町成年後見センター長
鈴 谷 一 彦

皆さまにおかれましては、健やかに輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また旧年中は、松茂町社会福祉協議会の事業活動に対しまして、並々ならぬご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

とりわけ、昨年12月に開催された第51回松茂町社会福祉大会には、ご来賓をはじめ多くの皆様にご参加いただき、心より感謝申し上げます。

さて近年では、松茂町におきましても少子高齢化が進み、生活環境の多様化など、私たちが抱える福祉課題も大きく変化しております。このように複雑難題な時代におきましても、人と人とのつながり、地域の絆が最も大切な基盤であることに変わりはございません。

当協議会は、住民の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられ、誰もが生きがいを持つて生活できるよう活動しております。今後も地域共生社会の実現に向けて関係機関と連携し、役職員一丸となって地域福祉の充実に努めてまいりますので、引き続き皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今年も皆様にとりまして希望に満ちたすばらしい一年になりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和7年度共同募金、歳末たすけあい募金報告

皆様のご理解とご協力により多額の募金が集まりました。

各地区で戸別募金を集めていただいた地域役員の方々には、大変お世話になり感謝申し上げます。また、募金にご理解とご協力をいただいた町民の方々をはじめ、企業、施設職員等、たくさんの方々の善意を受け取らせていただきました。

お預かりした募金は、徳島県共同募金会へ納付いたします。ありがとうございました。

なお、今年度の募金額は次のとおりです。

【共同募金】

戸別募金（大口募金を含む）	892,300円
職域募金等	135,214円
計	1,027,514円

【歳末たすけあい募金】

戸別募金	356,000円
その他	31,692円
計	387,692円

(令和7年12月15日現在)



無料キャンペー
集まれ！元気な
60歳
以上の方(松茂町在住)
松茂町シルバー人材センターで
一緒に働きませんか？



※新規入会者対象
初年度会費 2,000円が **0円** 今なら

松茂町シルバー人材センター
☎ 088-699-7190

〒771-0220
板野郡松茂町広島字三番越2-2
(松茂町保健相談センター内)

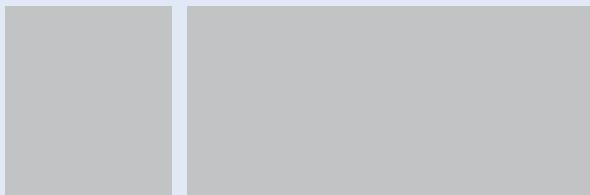
第51回 松茂町社会福祉大会

令和7年12月7日（日）、第51回松茂町社会福祉大会が松茂町総合会館にて開催されました。

当大会は、住民相互の助け合いの大切さを今一度確認し、共に支え合う地域福祉の更なる充実に向けた啓発を図ることを目的として開催されています。

式典では、多年にわたり社会福祉の向上に献身的にとめられた皆様、善意銀行にご預託いただいた皆様、献血事業にご協力いただいた皆様に対して、表彰状並びに感謝状が贈呈されました。

また、式典後の記念講演では、落語家の笑福亭笑助さんに「笑って学ぼう～悪徳商法撃退術～」と題し、講演と落語をしていただき大盛況の大会となりました。



◆表彰状・感謝状贈呈者◆ (順不同)

【表彰状】

◇老人福祉事業功労者
坂口 準子 氏
大森 一子 氏
西 伸江 氏
安井 豊子 氏

◇社会福祉事業協力者
鈴江 泰光 氏
岡本 初美 氏

【感謝状】
◇善意銀行預託者
三和空調株式会社
◇献血協力者
赤川 競一 氏
池添 達也 氏

木下 美和 氏
日下 正剛 氏
栗本 弘 氏
安藤 文雄 氏
岡本 隼典 氏

令和7年度 日本赤十字社功労表彰

多年にわたり人道活動や奉仕活動、日本赤十字社の活動に功績が顕著な方々が受賞されました。

●支部長感謝状（銀枠） 坂下喜代子 氏

おめでとうございました。

第69回 徳島県社会福祉大会

令和7年11月7日（金）徳島グランヴィリオホテルにて開催されました。松茂町では次の方々が表彰されました。

(順不同)

【大会長表彰】（県社協会長表彰）

◎民生委員・児童委員功労者
池住 里茂 氏 島 一夫 氏
藤野 彰 氏 吉田 彰子 氏
◎社会福祉事業功労者
坂下 栄治 氏 春藤佐智子 氏
◎ボランティア功労者
上田 淑子 氏 川口三恵子 氏
福村 清子 氏

受賞された皆様、
おめでとうございました。

おめでとうございます

令和7年10月22日、「とくしま健康福祉のつどい」が開催されました。松茂町長寿会の方々が長年にわたる献身的な高齢者福祉活動を評価され受賞されました。

<徳島県老人クラブ連合会長表彰>
個人：七福クラブ 三木 勲子 氏
団体：広島クラブ

七福クラブ
三木 勲子 氏

広島クラブ
後藤 和之 氏

心からお慶び申し上げます。

松茂町長寿会活動報告

松茂町長寿会では、生きがいづくりや健康づくりを目的として様々な行事を開催し、同世代の仲間とともに楽しく活動しています。

10月25日（土）、徳島県運転免許センター（松茂町）において、高齢者自転車安全競技大会が開催されました。この大会は、高齢者の自転車運転技能や交通マナー向上を図ることを目的とし、徳島県内警察署管内から老人クラブ10チームが、自転車の規則や正しい乗り方を競うもので、実技テストと学科テストがあり、松茂町長寿会からは、1チーム（4名）が大会に挑みました。選手の方は、この日に向けて

実技の練習、学科の自主学習を頑張りました。

当日は、練習の成果を発揮し、「右よし！左よし！後方よし！」と最高のパフォーマンスでした。

総合成績は、みごと『2位』準優勝でした。

おめでとう！やったね！

松茂町赤十字奉仕団活動報告

松茂町総合防災訓練

10月25日（土）総合体育館において防災訓練の一環で炊き出し訓練を行いました。災害用移動炊飯器を組み立てて、ハイゼックス炊飯袋を使用してご飯を炊き、自衛隊の方が作ったカレーをかけて参加者の皆さんに試食をしていただきました。災害時でも衛生的で喜んでいただける炊き出しを提供できるよう、日頃から訓練しておくことの大切さを学びました。2月にも、老人福祉センター松鶴苑で避難訓練・炊き出し訓練を行い、災害時でも対応できるよう計画をしています。

活動報告

松茂町身体障害者会 会員募集

身体障害者会は障がい者福祉増進のため、相談及び啓発、各種研修会に参加しています。只今、会員の皆さんと身体障害者会の今後の運営について意見を出し合う親睦会を予定しています。是非、ご参加お待ちしています。

入会希望の方は、下記までお問い合わせください。



松茂町愛光会

（松茂町手をつなぐ育成会）

愛光会では12月14日に、クリスマス会を開催しました。参加者全員でバスに乗り、遠足気分で会場へ、仲間と楽しい時間を過ごすことができました。

愛光会では、知的障がいのある子どもをもつ家族の会員を募集しています。年齢層も幅広く、3世代までの家族がゆったりとした温かい雰囲気の中で、集まり交流しています。集まって♪しゃべって☺美味しいものを食べて▣交流会やクリスマス会などを行い、みんなで助け合いながら楽しく活動をしています。

興味がある方や入会を希望の方は、下記までお気軽にお問い合わせください。

松茂町みどり会

（母子寡婦福祉連合会）

みどり会では12月21日、もちつき会を開催しました。仲間とわいわい話し合いながらたくさんのおもちができあがりました。参加者全員大満足の会となりました。

みどり会では、ひとりで子育てをがんばっているひとり親家庭の父母の会員を募集しています。

交流会やパン作り、もちつきなどの行事で、子育てを終えた先輩のお母さんたちとも交流しながら、親も子も成長できる会です。是非みどり会に入会して交流を深めてみませんか。興味のある方は下記までお問い合わせください。

「まつカフェ」へのお誘い

～一緒にやらんで！ 地域の絆 支え合う 福祉のまちづくり～

住民主体で、身近な地域での仲間づくり、居場所づくり、健康・生きがいづくりを行う場所が「まつカフェ」です。誰もが気軽に参加できます。

例えば、

- おしゃべり会で仲間づくりや情報交換
- 健康教室や趣味の集まり
- 聞いてみたい講習会（成年後見制度、炊き出し訓練、ボランティア、各種教室等講習会）

お気軽にお問い合わせください。



(お問い合わせ)
松茂町社会福祉協議会
電話 088-699-5352

ボランティアの募集

一般ボランティア

松茂町社会福祉協議会では、多種多様な支援のニーズに対応できるように、個人ボランティアの登録を行っています。ボランティアに関心がある方、ボランティアをしてみたいと思っている方は是非ご登録ください。

【ボランティア活動の一例】

- | | |
|------------|------------|
| ・福祉施設での手伝い | ・イベントのスタッフ |
| ・話し相手 | ・音訳や点訳 |
| ・地域の清掃活動 | ・手話や要約筆記 |
| ・リサイクル活動 | ・芸能の披露 |
| ・子ども食堂の手伝い | ・社協事業の手伝い |

その他、趣味や特技を活かしたことなど、多くの種類があります。



どちらも登録は無料で、松茂町社会福祉協議会で受け付けています。また、登録において知り得た情報は、ボランティア活動の目的以外には使用いたしません。

災害ボランティア

震災、水害、土砂災害、雪害などの災害による被災地の復興や被災者の支援には、ボランティアが心強い存在となります。



松茂町社会福祉協議会では、災害対策事業として、災害時に活動していただける、災害ボランティア登録を行っています。被災された方が、少しでも早く安心した生活を送るために、多くの方の登録にご理解とご協力をお願いいたします。



【ボランティア活動の一例】

- | | |
|---------------------|----------|
| ・家具の移動、搬出 | ・炊き出し、配食 |
| ・ゴミ出し | ・話し相手 |
| ・側溝の掃除 | ・避難所での支援 |
| ・災害ボランティアセンター運営の手伝い | |



これらの他にも、災害時には多くの被災者からのニーズに応じた活動があることが予想されます。

[登録・お問い合わせ] 社会福祉法人松茂町社会福祉協議会 電話：088-699-5352

歳末慰問



今年度も、ひとり暮らし高齢者・在宅知的障がい者（重度）・視覚障がい者（1級）の方々に対して担当民生委員が恒例の歳末慰問を行いました。

その際、皆様からの淨財（歳末助け合い募金）を活用させていただき、令和7年度からはお見舞い品をお渡しました。

成年後見制度の相談

成年後見制度は、認知症等で判断能力が不十分な方のために、家庭裁判所が後見人等を選任し、権利保護を図る制度です。

成年後見センターでは、制度に関するご相談を無料で受け付けております。来所の際は、事前にご連絡ください。

相談日時

月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）
午前8時30分～午後5時

お問い合わせ先

松茂町成年後見センター 電話 088-612-7082
(松鶴苑・松茂町社会福祉協議会内)

* * * * *

第3回松茂町成年後見センター講演会「成年後見制度が必要な場合」を、令和7年10月16日に開催しました。



多くのご参加ありがとうございました。今後も、権利擁護に関する講演会を開催します。興味のある方はぜひお越しください。

地域福祉推進事業
(松茂町補助事業)

やすらぎの集い

令和7年10月29日に『やすらぎの集い』を開催しました。75歳以上の一人暮らしの方が対象で、20名が参加しました。

4回目の開催となる今年は、落語とマジックを観覧していました



きました。まずは、『ふなき家 小びん太さん』に落語を披露していただきました。泥棒が盗みに入った家にいたおばあさんが、泥棒の行動を見透かしたようにお経を読み、恐ろしくなった泥棒が、

～健康講座 新規受講者 追加募集～

ますます元気講座

日時：第2・4火曜日 13:30～14:30

- 健康寿命を延ばすことを目的に、楽しみながら身体を鍛えられます。



楽々ボディケア講座

日時：第1・3水曜日 10:00～11:00

- 介護がいらない身体づくり、慢性的な痛みを自分でケアできる方法を学べます。



場 所：松茂町老人福祉センター松鶴苑 2階

対象者：松茂町在住の60歳以上の方で、どの講座も受講されたことがない方

※令和8年3月までの講座受講となります。

募集人数：各講座、若干名

参 加 費：無料

[お問い合わせ] 松茂町社会福祉協議会 電話 088-699-5352

そこから逃げ出し行き着いた先には…という内容でした。

次に、『田舎のマジシャン 豊永明久さん』に出演していただき、マジックを披露していただきました。マジックの前に、参加者の緊張を和らげるためにハーモニカを演奏し、それに合わせて、歌う参加者もいました。気分が上がったところでマジックが始まりました。ハンカチが花に、さらに花が傘に変わったり、水を注いだ紙コップが紙テープになったりと華麗なマジックショーでした。



今年も2つの芸を観覧し、楽しいひとときとなりました。

障害者社会参加促進事業(松茂町受託事業)

手芸教室

今年度の手芸教室も2コース共に満員となりました。

手芸教室の内容は、ちりめん(布)を切り貼りして様々なものを制作する、「ちりめん細工」です。ちりめん細工は、和柄でやさしい感じのする作品が出来上がります。

どちらのコースも全3回の開催で、手工芸講師の坂東



昌美先生にお越しいただき、9月に1回目の手芸教室が行われました。1回目の作品は「ハロウィンの額」で、ハロウィンでお馴染みのおばけなどのキャラクターを額に飾り付けました。

手芸教室はいつも大好評で、参加者は次回の開催を楽しみにされています。

フライングディスク教室

10月8日、15日、29日の3回にわたって、『フライングディスク教室』を開催し、27名の参加がありました。

最初に、講師の徳島県スポーツ協会の渋谷元張先生から基本的なディスクの持ち方と投げ方、捕り方を教わり、二人一組で「キャッチ＆スロー」をして、ディスクを投げる練習をしました。

その後、4つのグループに分かれて、「アキュラシー(直径約1mの輪にディスクを通した枚数で競う)」や「ディスゲッター(数字パネルをディスクで抜いた枚数で競う)」のゲームを楽しみました。皆さんよく狙いを定めてディスクを投げていました。

また、今年はパラリンピック種目の「ボッチャ」も教わり、こちらもゲームが始まると盛り上がっていました。



松茂町老人福祉センター 松鶴苑 利用案内

『松鶴苑』で
健康、生きがい、
友だちづくりをしませんか

老人福祉センター松鶴苑には、マッサージ機器や電位治療器など、いろいろな健康器具があります。また、大浴場もあり入浴もできます。囲碁や将棋もでき、生きがい教室(健康教室・詩吟・生花・踊りなど)も行っています。

松鶴苑の利用には利用申請が必要です

対象者：松茂町内在住の60歳以上の方

使用料：無料

申請に必要な物：印鑑・身分証明書

利用時間：月～金（平日）9時～17時

土曜日 9時～12時

【浴 室】月～金（平日）11時～15時



コミュニティバスのご案内

老人福祉センター松鶴苑へは、

松茂町地域コミュニティバス が利用できます。

コミュニティバスの運賃は無料で、

どなたでもご利用できます。

※運行コースや時刻表など、詳しくは

松茂町ホームページをご覧ください。



モデル①

図書館(10時開館)
新聞読んだり、読書でのんびりタイム

↓
松鶴苑へ

大浴場で入浴 (11時～15時)

食堂で休憩、給水器で温冷ほうじ茶も飲めます
(お弁当や軽食などを持ち込むことも可能です)
マッサージ器やヘルストロンでリラックス
地域の人とおしゃべりしたり交流できます

松鶴苑の利用例
たとえば

モデル②

生きがい講座受講

午前中に生きがい講座へ参加

受講者の方と交流ができ、気の合う仲間が増えます

➡ 講座が終わったら…

大浴場で入浴 (11時～15時)

マッサージ機器やローラーベッドでクールダウン
お仲間と一緒にランチでかけたり、
図書館や歴史民俗資料館、マツシゲートなど
徒歩で行くことができます

【お問い合わせ】 松茂町老人福祉センター 松鶴苑 電話 088-683-4833

生きがい講座発表会・作品展 老人福祉センター松鶴苑見学会のご案内

老人福祉センター松鶴苑では、生きがい講座を行っています。

生きがい講座で学んだ成果を発表する場として、講座の作品展・発表会を開催します。

開催日時 令和8年2月14日(土)9時30分～12時

開催場所 松茂町老人福祉センター松鶴苑

舞台発表：フラダンス、詩吟、カラオケ、
踊り、オカリナ

作品展示：手編、書道、生花、絵手紙



◇また、当日は老人福祉センター松鶴苑の各部屋の見学会も開催します。まだ利用されていない方も、この機会にぜひ、ご覧ください。

生きがい講座発表会・作品展、老人福祉センター松鶴苑の見学は、松茂町民の方ならどなたでもご覧になれます。ぜひ、お越しください。

◆◆◆善意銀行払い出しについて◆◆◆

今まで預託いただいた淨財の一部を次のこととに払い出しさせていただきました。

○公式輪投げセット一式、
輪2セット

○吹き矢サークル用入門
セット一式、二段式カ
ラー筒3本



輪投げ・吹き矢は、誰もが楽しみながら集う場で手軽に健康寿命延伸をサポートしたり、仲間づくりの一助になればと購入いたしました。ぜひ、地域の集う場でご活用ください。お問合せは下記までお願いします。

松茂町善意銀行では、地域福祉に活用するための預託を引き続き募集しております。

—— お申し込み・お問い合わせ ——
松茂町社会福祉協議会 電話 088-699-5352

長寿の秘 ここにあり



プライバシー保護のため、掲載を控えさせていただきます。

新年あけましておめでとうございます。
昨年は私たちを取り巻く自然環境の、あまりにも大きな変化を如実に感じる年であつたと思います。
春の訪れを喜んだと思うと五月には夏の暑さが到来、梅雨明けから即真夏日の連続、やつと秋が来たかと思うと、ゆっくり紅葉を楽しむ間もなく冬を迎えま

編集後記

した。

夏の暑さは私たちの食卓を直撃し、野菜の値段に驚く日々でした。野菜のみならず、海水温の上昇で冬本場の牡蠣、帆立が採れないというニュースに、がつかりされた方も多かつたのではないでしょうか。

地球温暖化対策が言われて久しいですが、自分で出来る対策を見つけて取り組もうと思います。

(田中)

「柳生基金」贈呈

「柳生基金」は、松茂町豊岡の故柳生幹雄氏からの寄付金により、交通安全思想の啓発を目的として設置された基金です。令和7年度の贈呈は、交通安全教育資金を松茂中学校に贈呈し、交通安全啓発のための看板を設置しました。

